

氏名	越智幸一	部署	社会福祉子ども学科	職名	教授
研究分野	発達心理学・教育心理学・臨床発達心理学				
学位	修士（人間・環境学）				
学歴	1993年京都大学 教育学部 教育心理学科、95年京都大学大学院 人間・環境学研究科 人間・環境学専攻修士課程、98年京都大学大学院 人間・環境学研究科 人間・環境学専攻博士課程				
経歴	1998年旭川大学女子短期大学部助教授、2007年西オーストラリア大学心理学科客員研究員、08年旭川大学女子短期大学部准教授、09年旭川大学女子短期大学部教授、13年鎌倉女子大学短期大学部教授、18年埼玉県立大学保健医療福祉学部教授				
所属学会（役職）	日本発達心理学会、日本教育心理学会、日本特殊教育学会、日本発達障害学会、日本保育学会				

【2021年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	該当なし					
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌 雑誌名、巻（号）、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	子どもの権利条約を保育の実践へ	共著	あり	教育文化研究 (第11号),1頁-11頁	寶川雅子、越智幸一	2022.1
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市	発表者（発表者は○印）	発表等年月	
1	子どもの権利と保育	共同	日本乳幼児精神保健学会、郡山市	○寶川雅子、越智幸一	2021.12	
(4) その他						
	名称	単・共	発表場所等	発表者（発表者は○印）	発表等年月	
1	該当なし					
2. 競争的資金等の研究						
	競争的資金等の名称		研究名	研究代表者・研究分担者の別	研究期間	
1	該当なし					
3. 教育業績						
(1) 講義						
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	保育の心理学Ⅰ	○	15	パワーポイントのスライドとビデオ資料とを有機的に組み合わせ、学生にとって子どもの発達を理解しやすい工夫をした。		
2	保育の心理学Ⅱ	○	15	さまざまな事例を用い、学生に考察してもらうようにし、より実践的な知識を身につけてもらえるよう工夫をした。		
3	心理学①	○	15	授業の最初にプレテストを実施したり、授業の最後に確認テストをするなど、小テストを活用しながら、学生の理解度を深める工夫をした。		
4	心理学②	○	15	授業の最初にプレテストを実施したり、授業の最後に確認テストをするなど、小テストを活用しながら、学生の理解度を深める工夫をした。		
5	幼児と人間関係	○	15	さまざまな事例を用い、学生に考察してもらうようにし、より実践的な知識を身につけてもらえるよう工夫をした。		
(2) 演習						
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	乳児保育Ⅰ	○	15	さまざまな事例についてグループワークの形式で取り組んでもらうことにより、保育現場で求められる知識やコミュニケーション能力の向上を目指した。		
2	乳児保育Ⅱ	○	15	子ども役、先生役、保護者役などを設定し、学生にロールプレイをしてもらうことにより、知識や技能を実際に保育現場で生かせるよう工夫した。		

(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	ヒューマンケア体験実習	○	2021.9	科目責任者として科目運営に携わった。
2	保育実習ⅠA		2021.4～2021.9	事前事後指導、訪問指導を行った。
3	保育実習Ⅱ		2021.4～2021.9	事前事後指導、訪問指導を行った。
4	保育実習Ⅲ		2021.4～2021.9	事前事後指導、訪問指導を行った。
5	教育実習（幼）Ⅰ		2021.4～2021.9	事前事後指導、訪問指導を行った。
6	教育実習（幼）Ⅱ		2021.4～2021.9	事前事後指導、訪問指導を行った。
7	保育実習ⅠB		2022.2～2022.3	事前事後指導、訪問指導を行った。
(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業論文	2021.4～2022.11	主指導	3名 副指導 名
(5) その他				
	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	該当なし			
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	こどもと保護者の心理学入門研修	横浜市こども青少年局	こどもと保護者の心理学入門	2022.2
2	園長ゼミナール	東京都公立保育園研究会	リーダーシップを発揮した保育組織の活性化	オンデマンド開催 (2021.8～2022.3)
3	夢ナビライブ2021 Web in Summer	株式会社フロムページ	教育・保育実習での不安やシャイネスを解消するには？	2021.7
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称		任期
1	越谷市社会福祉審議会児童福祉専門分科会	委員（分科会長）		2021.4～現在
2	埼玉県立大学保健医療福祉科学学会	理事		2021.4～2022.3
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容		年月
1	東武よみうり新聞	子どもの生きる力を育むには		2021.8
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	該当なし			
5. 学内運営				
	項目	内容		期間
1	全学的委員会及びセンター業務等	福祉子ども学専攻専攻長		2021.4～2022.3
2	大学広報活動	オープンキャンパス		2021.8
3	学科等における委員会等	保育士審査委員会		2021.4～2022.3
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）				
	受賞名	主催		受賞年月
1	該当なし			
7. 特許の取得				
	特許名	特許番号		登録年月
1	該当なし			
8. 特記事項				
1	該当なし			